

持続可能社会実現の一翼を担う

Corporate philosophy

創業企業

そうぎょうきぎょう

つねに社会にとって必要な事業を創造しつづける

日々創業 … 初心を大切に日々創業精神で仕事をする
 歴代創業 … 代々初代の志を持って新事業を創造する
 全員創業 … 全社員が自分に合う第一人者の道を拓く

循環企業

じゅんかんきぎょう

助け合い、活かし合い、分かち合う喜びの環を回しつづける

快労 … 助け合い、補い合って気持ちよく働く
 活財 … あらゆるもののいのちを活かして使い回す
 還元 … 利益や喜びを共に生きる人たちと分かち合う

求道企業

ぐどうきぎょう

永遠につづく企業の道、人の道を追求しつづける

選難の道 … 安易な道を選ばず求められる道を歩む
 独自の道 … 特質を生かし人のやらないことをやる
 感謝の道 … 生かされていることに感謝し慢心をしない

監修 未来デザイン研究所 えにし屋 清水義晴氏 2004年3月20日制定

目次

- 2 目次 / 編集方針
- 3 Top Message
- 4 Outlook (事業紹介)
- 5 グループ沿革
- 6 グループ会社の紹介
- 8 活動拠点
- 10 サステナビリティ戦略
- 13 SDGs達成に向けた取り組み
- 14 サーキュラーエコノミーとエンビプロ グループの事業
- 15 資源循環事業
- 22 グローバル資源循環事業
- 25 中古自動車関連事業
- 26 その他事業
- 28 環境
- 30 社会
- 32 経営基盤・成長基盤

編集方針

本レポートは、(株)エンビプロ・ホールディングスが発行するサステナビリティレポートとなります。

エンビプロ グループの企業理念や、事業戦略・環境・ガバナンス等に関する非財務情報全般にわたる取り組みをご紹介します。さらに、今後の計画を含む将来の見通しについても一部ご紹介しています。

報告対象範囲

(株)エンビプロ・ホールディングスと以下グループ会社9社を報告対象としています。(株)エコネコル、(株)NEWSCON、(株)3WM、(株)クロダリサイクル、(株)しんえこ、(株)アストコ、(株)東洋ゴムチップ、(株)VOLTA、(株)ブライイトイノベーション

報告期間

2019年7月～2020年6月(活動内容、計画については、一部それ以降も含みます)

Top Message

グループ一丸となって「持続可能社会実現の一翼を担う」役割を果たしていきます。



破壊的イノベーションによる一大転換点を迎えようとするなか、突然現れたCOVID-19は社会に混乱をもたらすと同時に、従来の常識や発想を破壊するパワーを発揮して多くの分野、取り分けデジタル化を中心に未来に起こるべき変化を一気に引き寄せました。

そんな中私達は改めて仕事のやり方や会社の仕組みを見直し、あるべき姿を今まで以上に真剣に考える時間を与えられました。そして何より根本的かつ長期的な取り組みとして会社の存在意義（パーパス）の再認識を迫られました。私達は自身の事業領域において社会から強く必要とされる存在を目指しているか、を今お天道様から確認・検証されていると思っています。

私達が掲げている「持続可能社会実現の一翼を担う」というミッションへの思いが本物ならどんな激変や逆境をも物ともせず前進し続けられるはずです。この際、私達がコロナ禍の混乱を乗り越え、より良く生き残るためにはミッションの実現に向けた具体的な行動を一層強く推進しなければなりません。

その代表がサーキュラーエコノミーの実現です。私は廃棄された製品等から新たに高品質な原材料を生産するハイレベルな製造業への転換こそ当社がミッションを実現するために最も注力すべきテーマだと思い至りました。

奇しくも前倒しされた時代の大きな転換点にあって社会の持続的成長と当社の持続的成長が同期するよう自らに課し、その主たる領域としてサーキュラーエコノミーの実現に私達は自分自身の存在意義を見出していきます。

そして当社の社会的価値、環境的価値、経済的価値を一層高め、更なる持続性を支えるガバナンスを強化すると共に、社員をはじめ当社に関わる多くの皆さんが生き生きと働く良質なエネルギーに満ちた「場づくり」を、私がやるべき重要な仕事のひとつと位置づけそれを強い思いで推進していきます。

そこにこそ持続可能社会実現の一翼を担う当社の存在意義がきっとあるはずだから。

いつもニコニコ真剣勝負。前へ、前へ。

代表取締役社長

佐野富和